和文タイトル

English Title

53xx 電制 花子 （指導教員 ○○ ○○）

概要　ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここ には概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。ここには概要を書く。

キーワード　キーワード 1，キーワード 2

1. は じ め に

ここでは，本クラスファイルの使用にかかわる点のみを説明 します．

レイアウトに関係するパラメータの変更などは行わないでください．また，文字や段落の位置調節を行うための \vspace，

\smallskip，\medskip，\hspace などのコマンドの使用は必要最少限にとどめ，list 環境のパラメータを変更することも避けてください．

# クラスファイルの説明

**2. 1** テンプレートと記述方法

以下のテンプレートに従って記述してください．原稿執筆に際しては，本クラスファイルとともに配布されるテンプレート

（template.tex）を利用できます．

## \documentclass[technicalreport]{ieicej}

\jtitle{卒業論文の書き方}

## \etitle{How to Write a thesis }

\authorlist{%

\authorentry[○○ ○○]{53xx}{電制 花子}%

## }

\begin{document}

\begin{jabstract

概要

## \end{jabstract}

\begin{jkeyword}

キーワード（5 個程度）

します．

* \jtitle には和文題目を指定します．任意の場所で改行したいときは，\\ で改行できます．
* 発表者名および指導教員名は，以下のように記述します．

## \authorlist{%

\authorentry[指導教員]{学籍番号}{発表者名}

## }

* \label を記述する場合は，必ず \caption の直後に置きます．上におくと \ref で正しい番号を参照できません．

**2. 1. 1** 図の取り込み

図の取り込みに関しては，「技術研究報告」では，「発表者が作成した原稿をそのままオフセット印刷します」ので，図はど のような形式のものでも構いません．ここでは PDF 形式の図を読み込む場合の説明を簡単にします．

例えば，パッケージとして

## \usepackage[dvipdfmx]{graphicx}

を指定し，

## \begin{figure}[tb]

\begin{center}

\includegraphics{file.pdf}

\end{center}

\caption{}

\ecaption{}

\end{figure}

のような使い方をします．

参 考 文 献

1. 奥村晴彦，［改訂版］LATEX 2*ε* 美文書作成入門
2. 藤田眞作，LATEX 2*ε* コマンドブック，ソフトバンク パブリッシ
3. ング，東京，2003.
4. 吉永徹美，LATEX 2*ε* マクロ & クラスプログラミング実践解説，技術評論社，東京，2003.
5. https://oku.edu.mie-u.ac.jp/˜okumura/texwiki/